

令和6年7月19日

資料提供

和歌山県高野町



## 東京フィルハーモニー交響楽団特別演奏会の開催について

東京大学先端科学技術研究センターが主催する「青少年高野山会議」が高野町で開催されることが予定されています。この会議の一環として、東京フィルハーモニー交響楽団による特別演奏会が8月18日(日)に行われますので、お知らせいたします。

コンサートへの参加は事前の申し込みが必要ですが、入場は無料となります。

■日程 2024年8月18日(日) 開場 14時30分、開演 15時00分

■場所 高野山大学黎明館

[出演] 演奏:東京フィルハーモニー交響楽団 指揮 角田鋼亮、作曲 狭間美帆

[プログラム] ラヴェル「ボレロ」、狭間美帆委嘱作品(世界初演)他

[申込先] 申込期間:7/2(火)10:00 ~ 8/12(月)必着 ※WEBのみ 8/16(金)正午まで受付予定

◎ヴォートルチケットセンター

《TEL》03-5355-1280(平日 10:00~18:00) 《FAX》03-5355-1278

《はがき》〒156-0043

東京都世田谷区松原 3-40-7 Pine Field Bldg. 4F (株)ヴォートル内

「青少年高野山会議コンサート」受付係

《WEB (Google フォーム)》<https://forms.gle/fpAaeaMCNbafoY8A6>

[受付時間:24時間・年中無休(システムメンテナンス時を除く)]

※お申込み多数の場合、窓口共通で先着順の受付とさせていただきます。

詳細は別紙チラシをご参照ください。

担当:企画公室 岡北

0736-56-2932

# 東京フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会

青少年

## 高野山會議

科学・芸術・宗教の対話が見つめる

1200年後の世界とは。

指揮  
角田 鋼亮

作曲  
挾間 美帆

ラヴェル「ボレロ」  
挾間美帆 委嘱作品（世界初演）他

※演奏予定時間：約90分（休憩なし）

2024. 8 / 18 (日) 15:00 開演 (14:30 開場)

高野山大学 黎明館

入場無料【要申込・先着順(600名)】



東大先端研  
Research Center for  
Advanced Science and Technology  
The University of Tokyo

主催：東京大学 先端科学技術研究センター 共催：株式会社 JERA

協力：高野山真言宗総本山金剛峯寺 / 高野町 / 高野山大学

Jera  
エネルギーを新しい時代へ

## 高野山會議

科学・芸術・宗教の対話が見つめる  
一〇二〇年後の世界とは。

科学・芸術・哲学・宗教などのさまざまな分野に関わる多様な人々が集い、1200年後を見据え、人間性、倫理観ある人類のありかたについて、ここでつながり、対話を通して議論し、実践する『場』高野山会議。

未来のかたちを描くのは大人だけの役割ではない、むしろそうであってはいけない。

そこで、高野山会議を未来につなぐため、2024年、東京大学先端科学技術研究センター（東大先端研）は株式会社JERAとの共催により、青少年を対象にした学びの『場』、「青少年高野山会議」を発足させました。

本年4月より東大先端研で実施した4回のアクティブセミナー（事前学習）を経て、高野山に集う青少年たちが、この8月、1200年余の歴史を有する学びの聖地・高野山を舞台に「青少年高野山会議」を展開します。

## 【青少年高野山会議の主な特徴】

既存の教科や分野の枠組みにとらわれず、現代社会の諸問題に対する課題発見・解決能力あるいは社会的な価値を創造する資質の育成を目指すSTEAM(Science, Technology, Engineering, Mathematics + Art)教育実践の『場』。

- 誰と学ぶか：青少年(普通科/音楽科の学生)、先端人(最先端の研究者・芸術家・宗教家)、企業人(ラーニングパートナーズ)が集合
- 何を学ぶか：東大先端研でのアクティブセミナー（事前学習）を通じて問題発見の基礎知識を集中的にインプットし、高野山での座談（ディスカッション）・成果発表を通じて自身の「学び」を再構築する視座を獲得
- どう学ぶか：青少年自身による会議・成果発表イベント運営の実践にチャレンジするとともに、集合研修でありながら合同講義と分科会を交互に組み合わせることで、短期間で自身の発見や学びを仲間と共有するサイクルを実現

指揮  
角田 鋼亮

Kosuke TSUNODA



© Hikaru Hoshi

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、札幌、N響、読響、都響、東響、東京フィル、名古屋フィル、アンサンブル金沢、京響、大阪フィル、日本センチュリー響、九響等と共演している。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、2019年より常任指揮者に就任。2016-2020年 大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年 仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として各地にて活躍の場を拡げている。2024年4月より、セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。

作曲  
挾間 美帆

Miho HAZAMA



© Dave Stapleton

国立音楽大学およびマンハッタン音楽院大学院卒業。これまでに山下洋輔、東京フィルハーモニー交響楽団、ヤマハ吹奏楽団、NHKドラマ「ランチのアッコちゃん」などに作曲作品を提供。2012年、『ジャーニー・トゥ・ジャーニー』リリースによりジャズ作曲家として世界デビュー。2015年、2作目『タイム・リヴェア』リリース。2016年には米ダウンビート誌の「未来を担う25人のジャズアーティスト」にアジア人でただ一人選出され、2019年ニューズウィーク日本版「世界が尊敬する日本人100」に選ばれるなど高い評価を得る。3作目のアルバム『ダンサー・イン・ノーホエア』は、米グラミー賞ラージ・ジャズ・アンサンブル部門ノミネート。2023年、デビュー10周年記念アルバム『ビヨンド・オービット』をリリースし、日米で発売記念ツアーを行う。2017年よりシエナ・ウインド・オーケストラのコンポーザー・イン・レジデンス、2019年からDRBB首席指揮者、2020年にはオランダのメトロポール・オーケストラ常任客演指揮者に就任。

## 管弦楽

## 東京フィルハーモニー交響楽団 TOKYO PHILHARMONIC ORCHESTRA

1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督ジョン・ミュンフ、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的にを行い、国内外から高い評価と注目を集めている。2020～21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組や国民的番組『NHK紅白歌合戦』にも登場。1989年よりBunkamura オーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、2021年より東京大学 先端科学技術研究センターと連携協定を結んでいる。https://www.tpo.or.jp/



© 上野隆文

【入場券(無料)お申込先】 申込期間：7/2(火)10:00～8/12(月)必着  
※WEBのみ 8/16(金)正午まで受付予定

●ヴォートルチケットセンター

《TEL》03-5355-1280 (平日 10:00～18:00) 《FAX》03-5355-1278

《はがき》〒156-0043

東京都世田谷区松原 3-40-7 Pine Field Bldg. 4F (株)ヴォートル内  
「青少年高野山会議コンサート」受付係

《WEB (Google フォーム)》

https://forms.gle/fpAaeaMCNbafoY8A6 リンクはこちら▶▶

【受付時間：24時間・年中無休 (システムメンテナンス時を除く)】

※お申込み多数の場合、窓口共通で先着順の受付とさせていただきます。



## 高野山大学 黎明館 アクセス

〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町大字高野山 385  
ケーブルカー「高野山」駅からバスに乗り  
「千手院橋」バス停下車 徒歩約4分 (300m)  
TEL：0736-56-2921

